

まして、MRI やPETCT等病院の資金ニーズが旺盛だったこともあり、厚労省の医療、診療報酬の制度改正の方向性や将来像を調べ続けていた時期がありました。

- その内容としては、今後は消費税が上がらない限りは現状の社会保障制度は維持できなくなり、医療から介護へ、介護から在宅へ、コストがかからない仕組みづくりを早期に実践するとの内容でした。
- 現に去年の厚労省のデータでは入院患者の67%が2週間以内での退院となっています。これは、診療報酬が2週間を超えるとガクッと下がるため、病院としても治療が必要ではない患者は必ず2週間以内で退院させます。
- 一昔前までは、考えにくいとは思いますが、今はがんの末期の方や、骨折で入院した方々も、これ以上病院での治療が必要ないもしくは治療出来ない状況であれば、退院となります。
- 退院後の行き先は皆さんどこになりますでしょうか？通常は自宅ですね。

骨折でしたら？通院でリハビリする、ということで骨折したら一人では通院できませんね、介護者が必要になります。
 • 若しくは介護保険対象者となれば老人保健施設等の入所による3ヶ月間という期間限定の集中リハビリ、最終的には自宅でのリハビリという選択肢があります。

- まさに医療から介護へ、介護から在宅への道筋です。
- がんの末期でしたら？末期のルールは余命6ヶ月以内となっていますが、先ほどの話の通り、病院では入院できませんので、ホスピスを探しますか？自宅に帰りますか？
 - ちなみに政令指定都市千葉市の100万人都市の人口に対して、市内にホスピス（緩和病棟ともいいます）は何床（ベッド）あるかご存知でしょうか？
- 色々トラブルがありました「がんセンター」、千葉大病院、山王病院、合わせて55床です。

- 実態は申しても空くの待つ状態です。ということは、介護施設か自宅療養しか選択肢はありません。まさに医療から介護へ、介護から在宅への道筋です。
- 消費税が上がらないのであれば、税金が増えず社会保障費を削減するしか道はないということですね。
- 病院の医療費を削減し、今度は施設での介護費を削減し、在宅療養、在宅介護を最終ゴールとすることにより、必要以上の医療処置や延命処置を減らし且つ所謂ホテルコストである宿泊費を削減するというのが厚労省の考え方です。
- 最終的に行き着く在宅ケアサービスに私は事業の継続性があるものとして弊社を立ち上げました。
- 立ち上げ6年になり、職員も200人を超えましたが、先週の淑徳大学の三上会員の卓話にもありましたとおり、福祉3Kのイメージを払拭しないと、団塊世代が後期高齢者となる2025年には、私自身や皆様を介護する職員の確保はできず、裕福な家庭においても介護難民となることが確実な情勢となっております。
- とはいえ手をこまねいていても致し方ないので、企業努力も少しずつ実践しておりまして、将来的には在宅看護を目指す看護師が増えて欲しいですので、看護学生等の研修の受け入れを、淑徳大学様も含めまして現在5つ大学様の看護学生を受け入れております。
- また、看護師やリハビリ職員、介護職員の大半は女性職員であり、子育て世代とも重なることから、事業所内保育園を4つ定員122名分作り、家庭にいる潜在看護師や潜在介護士、共働き世帯を介護現場に必死に狩り出しております。

その他、お配りしている資料としては、千葉商工会議所の会報誌で去年小職が掲載させて頂いた、「介護離職問題」の実情を訴える文書と、病院ではなく自宅で人生を全うしたい方へ向けたメール文「家族がいても、独り身でも、私らしく最後を迎える」という書面、日本介護事業連合会の最新の会報誌が「在宅医療を考える」というタイムリーな内容でしたので、お持ちしました。どちらも在宅ケアサービスの一部が垣間見れるものですので、ご一読頂ければ幸いです。以上をもって依田の卓話を終わります。ご清聴ありがとうございました。

■ ニコニコBOX

- 吉野…父の樹バザーへのご寄付ありがとうございます。
- 海寰…結婚祝いを頂きありがとうございます。
- 大森…誕生祝いを頂きありがとうございます。
- 今野…本日入会の庄司芳樹君をよろしくお願ひします。
- 秋元…選挙が早く終わりますように…
- 庄司…今日から宜しくお願いします。



本日の出席	総数	対象者	出席	欠席	出席率	ニコニコBOX	合計	次週のプログラム
	50名	41名	33名	8名	80.49%		22,000円	
前々回修正	メーキャップ		出席	出席率			累計	10月10日(火) 会員増強オープン例会 ゲスト 日鉄住金総研(株)チーフエコノミスト 北井義久氏 テーマ 「それなりに成長が続く世界経済と日本経済！」 18:00点鐘 スカイウィンドウズ 東天紅
	1名	10名	75.00%			427,000円		